

中小企業地域資源
活用促進法に基づく

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

新潟県五泉市
が応援するふるさと名物

『ニット関連製品』

～五泉といえばニット、
ニットといえば五泉～





ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

平成30年2月10日

五泉市のプロフィール

五泉市は、新潟県のほぼ中央、県都新潟市の南東に位置する、緑豊かな山々や清らかな川の流れ、肥沃な大地などの豊かな恵みの中で、全国でも有数の産地である牡丹をはじめ、チューリップ、里芋、レンコン、栗、銀杏、食用鯉など五泉市ならではの特産物を生み出しています。

また、良質で豊富な水資源に恵まれ古くから絹織物の産地として知られており、戦後にはニット産業がめざましい発展を遂げ、現在も全国トップクラスの生産高を誇っています。



新潟県五泉市

人口 51,212人
(平成30年1月末)

面積 351.9km²



ふるさと名物の内容

地域資源（ニット製品）

五泉市は、「五つの泉が、豊かにわき出る里」と言われるように、古くから豊富な水に恵まれた清流の里です。寛保年間に袴地生産から織物産業が生まれ、明治・大正・昭和と羽二重を製織する織物産地となりました。しかし、昭和20年の大火や戦後、和装から洋装へのライフスタイルの変化が転機となり、ニット産業への転換が図られました。産地では品質向上に努め、現在では日本一の生産高を誇る一大産地となっています。

五泉ニットには、未来を担う若手後継者が多く存在し、染色・整理・刺繍・プレスといった二次加工技術が集積しており、地域内での染色から製品の完成までが完結でき、国内で五泉にしかない「規模のインフラ」が整っている数少ないニット産地です。その高い技術力によって、日本有数のアパレルメーカーの受注生産を手掛け国内トップクラスのニット産地として高い評価を得ています。

五泉のニットは、他産業では難しいとされる細い糸を使っの編立や、革、布はくなどの異素材と組み合わせる職人の手作業による製品も五泉ニットの特徴です。



ふるさと名物の内容

ニット製品

産地内生産額 116億円、組合企業数24社
(平成27年新潟県繊維産地概要より)

五泉ニットは、日本のアパレルブランドを支える日本一のニット産地です。

積み重ねてきた実績と培ってきた感覚から創り出される、着心地や風合いにこだわったニット。

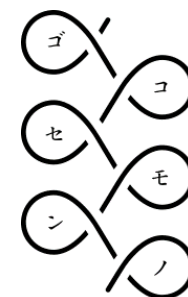
それがGosen Knitです。作り手の気持ちやこだわりをお伝えし、日本人ならではの細部にまでこだわった優しさと確かな技術をお届けします。

近年は、外部有識者を含む品質認証委員会を組織し、厳しい基準を定め、合格したものだけにロゴマークをつけて世の中に提供しています。



ニット小物

五泉産地の高い技術を生かして、マフラーやバックなどのファッション小物やアクセサリから生活雑貨、インテリア小物まで普段使いできる機能的なアイテムづくりにも取り組んでおり、ニットの可能性を生み出している。



GOSEN KOMONO



ニット地域ブランド化の取り組み

◆ブランド化の推進

五泉ニット工業協同組合では、高い技術力により作り上げられたニット製品の付加価値を高め、他産地との差別化を図るため、「GOSEN KNIT」のロゴマークを作成しました。地場産業として新たな旗を揚げ、この価値を日本へ、世界へ届けます。



Gosen Knit

五泉の「五」をモチーフにしたブランドマーク。編地のパターンと糸が編まれる仕組みをシンプルにシンボル化しました。五泉市＝五泉ニットと考え地域ブランドとして、ニットに関わる多くの人々が協力しながら五泉という街を編み上げていることを表しています。

◆海外との交流

イタリア フィレンツェ有数のニットメーカーと技術面や人材面などで交流を図り、海外での技術展示会を開催しています。海外へ五泉ニットの技術力をアピールするとともに、相互技術交流や市場・販路開拓を図っています。



◆地場産業の継承

地場産業であるニット産業を地元小中学校に広く周知・伝承するため、工場見学を積極的に受け入れています。

◆地域団体商標登録

五泉ニット工業協同組合が進めていた「五泉ニット」の地域団体商標登録への登録が10月に完了いたしました。これにより、五泉ニット製品の知名度が上がり、消費者が安心して購入することができるとともに、作り手である職人たちの士気も上がっています。(商標登録 第5987373号)

五泉市の取り組み

◆ニット産業の活性化に向けての支援

五泉市では、「第2次五泉市総合計画」を制定し、地場産業をはじめとする各種産業の振興が図られ、活気に満ちたまちをめざしていきます。具体的な取り組みとして、ニット工業協同組合が推進する地域ブランド化事業など、工業製品の全国発信や販路拡大、受注拡大の取り組みを支援します。



◆五泉ニットフェスで地域活性化

日本一のニット産地をPRするため、2月10日のニットの日を中心に行われる「五泉ニットフェス」を支援しています。ニットフェスは、ニットや染色企業の工場見学やものづくり体験、販売会と地域の観光拠点をセットにした見学ツアーを設定し、ニットを軸に地域全体が盛り上がるイベントとなっています。



◆ふるさと応援寄付金事業でPR

ふるさと納税の返礼品として「ニット製品」を採用し、ニット商品のPRとともに技術の紹介を県内外に広くアピールしていきます。

五泉市の取り組み

◆アパレルニット科で人材の発掘・育成

産学官の連携で「新潟で学び世界へ発信できるグローバル人材の育成」をめざし、NITF国際トータルファッション専門学校と連携し、アパレルニット科をH29年に開設しました。2年時のカリキュラムでは、五泉市内の企業で実習を行い、より実践的な授業を受けることができます。五泉のニット技術を習得し、学生が安心して、また夢を持って学ぶことができるよう支援をしていきます。

◆情報の発信

物産展示会や五泉市のホームページ等で、五泉ニットの商品や高い技術力、取り組みなどを発信していきます。

